

岡山畜産便り1963.07

編集後記

- 暑中お伺い申し上げます、同時に豪雨水害地の皆様に心からお見舞い申し上げます。
- 今月号には、最近話題の外国びなについて養鶏試験場から、和牛の価格対策としての子牛の規格向上運動について県総合畜産からの寄稿をいただきました。また鴨方町の酪農の実態についての鴨方普及所 巖津翁郎氏の発表は県南部地域酪農のこれからの在り方について、検討する多くの材料を提示していますのでここに掲載させていただきました。これら担当の諸氏に厚く御礼申し上げます。
- さて本誌も昭和24年発刊以来14年を迎えておりますが、今春岡山県畜産会の独立を機に近く県総合畜産発行の「総合畜産」も含め広報誌を1本化し、県畜産会へ発行の業務を移管し、構想を新たにして継続して行く計画をたて、現在その準備を進めております。引続き各方面の御支援を切にお願いいたします。
- これとともに只今これまでの会費の未納分の整理を行なっておりますので、未納の方は至急御払込み方御協力をお願いします。